

“自ら育つ力”を引き出すために

目指す人材像
自律考働する人
 自らを律し、考えながら働く人材

人材開発理念
気づく 考える やりぬく

人間には無限の可能性があります。そして、その可能性は、自ら気づき、考え、やりぬくことで初めて開花するものなのです。PHPの人材開発は、単なるハウツー教育ではなく、「何のために働くのか」「どのように生きるのか」といった根源的な問いに向き合う“人間教育”として一人ひとりの可能性をひらきます

PHPセミナーの背景と歴史

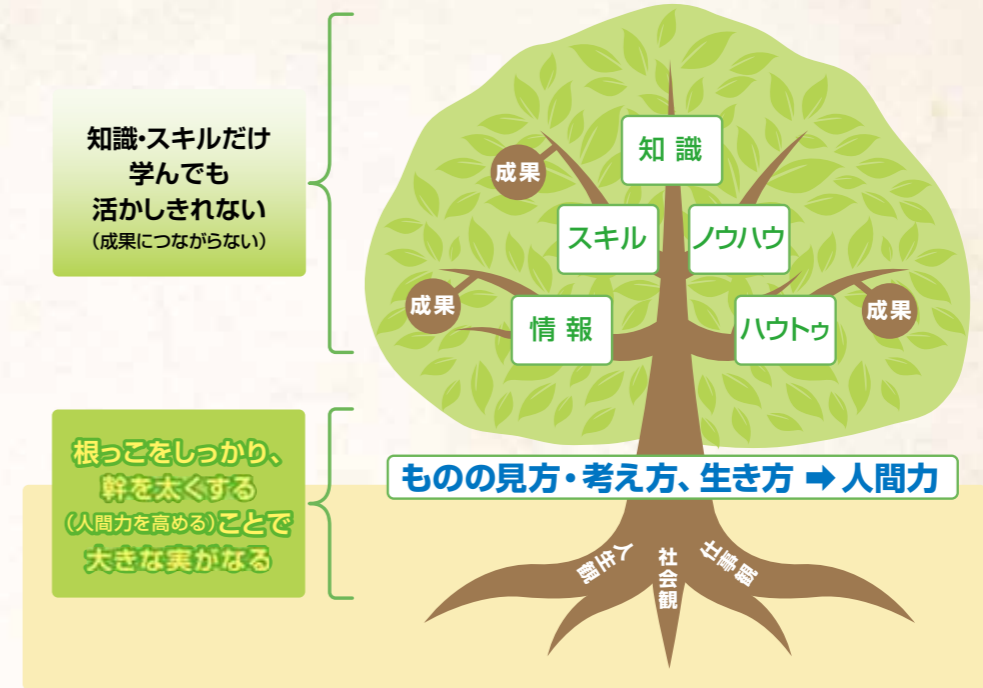


PHP研究所は、松下幸之助が敗戦による混乱と貧困の中で人間にとっての真の平和・幸福・繁栄 (Peace・Happiness・Prosperity) とは何かを考える場として、1946年(昭和21年)に創設いたしました。その後活動を『PHP』誌発行のみにとどめておりましたが、1961年(昭和36年)に京都東山山麓真々庵において研究活動を再開。爾来、PHPに関する研究、出版、普及活動が続けるなか、1977年(昭和52年)5月、具体的なPHP実践活動の一環としてPHPセミナーを開始いたしました。



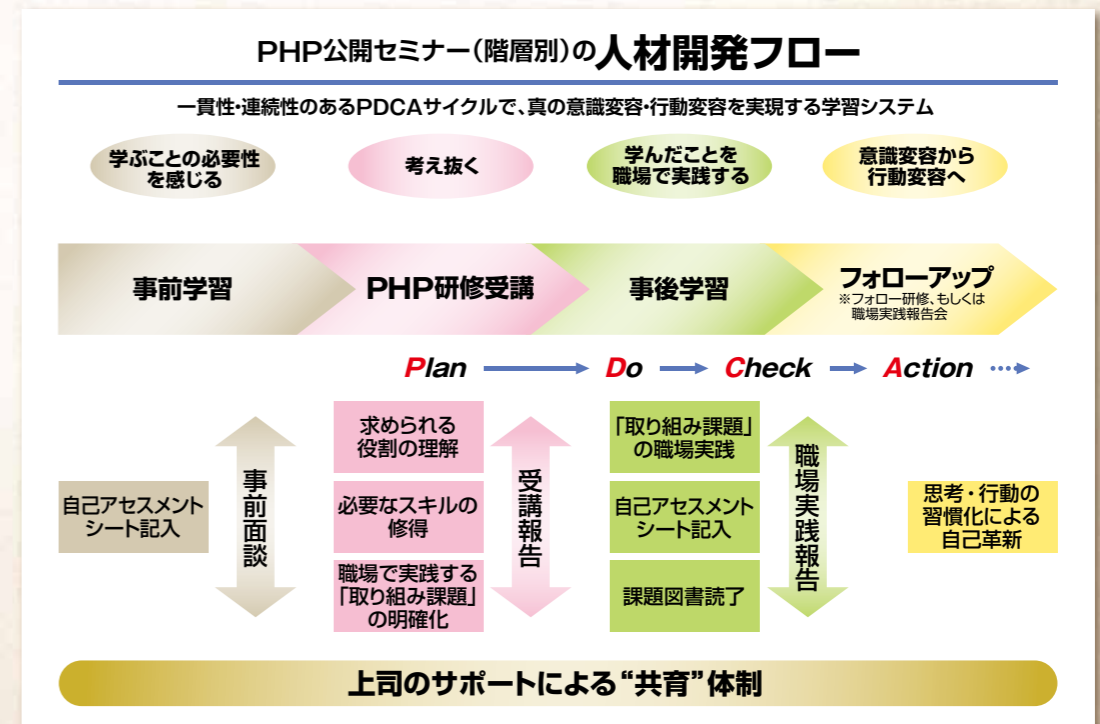
特徴 1 ビジネスパーソンの「あり方」(ものの見方・考え方、生き方)に焦点を当てた**人間教育**

人を育て、成果を上げるためには「人間力」とその土台が大切



特徴 2 **松下幸之助の哲学**を、現代社会で活かせるよう、**成功法則**として体系化した実践的な内容

特徴 3 [事前学習 ⇒ 研修受講 ⇒ 事後実践] という、**継続性・一貫性**のあるスタイル



PHP公開セミナー・プログラムマップ ～一貫性・連続性のある体系的な教育で人間力を磨く

	キーワード	人間教育の目標	松下幸之助の哲学	階層別コース	テーマ別コース
経営職	志	「天地自然の理」に適った 行き方・考え方 世の中を動かしている原理原則に意識を向け、「何が正しいか」「何が幸せか」という観点から判断し、決断を下す習慣を身につける	「指導者が天地自然の理に従った行いをすれば、すべてうまくいく」 （『指導者の条件』）	松下幸之助経営塾 ↑ PHP経営道コース	
幹部職	部門経営	「部門管理者」から 「部門経営者」へ 与えられた課題に取り組むだけの「管理」ではなく、自分の意志と責任でイノベーションを起こす「経営」へと、意識と行動の変革を行う	「いかなる仕事も一つの経営と考えると、適切な工夫もできれば新発見も生まれる」 （『人を活かす経営』）	部長研修[アドバンス編] 人間力強化コース ↑ 部長研修 部長力強化コース	コーチングコース 長期講座 PHP ビジネスコーチ 養成講座 【ベーシックコース】 ↑ 2日間 PHP コーチング 研修 【ベーシックコース】
管理職	動かす力	「素直な心」で「衆知」を集める 自分の能力や知識だけを頼りにするのではなく、素直な心でたくさんの方の知恵を集め、そこから学びを引き出す	「責任者に『衆知を集めてやろう』という心構えがあれば、部下はおのずとそれに応じて持てる知恵を最大限発揮するようになる」 （『人事万華鏡』）	課長研修[アドバンス編] イノベーション・リーダーシップコース ↑ 課長研修 マネジメント革新コース	
初級管理職	熱意	最高の熱意をもつ 最高の熱意をもって仕事に取り組むことで、周りの人の心に火を点ける	「指導者は、こと熱意に関してはだれにもまけないものを持たなくてはならない」 （『指導者の条件』）	係長研修 行動革新コース ↑ 女性リーダー研修 キャリアマネジメントコース	1DAY 仕事力強化コース ロジカル・ プレゼンテーション 入門研修
中堅社員	主体性	自主自立の精神の実践 他を頼るのではなく、主体的な意識と熱意をもって、仕事に取り組む姿勢を確立する	「自分に与えられた仕事に関しては、自分が経営者であるという考えに立って自らの仕事に処していったらいいかがか」 （『人間としての成功』）	中堅社員研修 意識革新コース ↑ 若手社員研修 スキルアップコース	仕事の 「段取り力」 強化研修
若手社員	愛される働き方	「仕事の目的」の理解と 「正しい働き方」の確立 仕事の目的である「人や社会へのお役立ち」のために、求められる考え方と働き方を実践する	「ビジネスマンのいちばん大事な務めは愛されることである。愛されるような仕事をするのである」 （『松下幸之助発言集5巻』）	新入社員研修 フォローアップコース ↑ 新入社員研修	
新入社員	愛される存在				

●素直な心の涵養 ●成果獲得に向けた最高の熱意 ●自主責任意識の涵養

その他 (人事担当者向けコース)	1日 「新入社員研修の 進め方」研修	2日間 研修インストラクター 養成講座【基本プログラム】
---------------------	--------------------------	------------------------------------

[本カタログに掲載のコースについて]
※内容は変更になる場合がございます。
※掲載している参加者属性は2014年8月～2015年7月の統計データです。
※受講料の消費税はセミナー開催日の税率を適用させていただきます。

●ご活用企業様の声●

・PHPの公開セミナーには「世の中というものは、すべて人間一人ひとりの力が組み合わさってできている。だから人間力を高めていくことが成果につながり、豊かな社会の実現になる」という、松下幸之助さんの人間観がすべてのコースの根底にあることを実感しています。
(I社 人材総務室室長様・製造業)

・初めて出会う異業種の方々と、膝を突き合わせて「議論を交え、熟慮し、意見をまとめ、発表する」という一連の演習が、真の“学び”につながっていると思います。セミナー受講後に各自が学んだことを資料にまとめ、全社員に配布し、どう活かすかを皆の前で発表し、その知識を共有できるようにしています。
(T病院 事務局長様・医療機関)

PHPホームページのご案内

●公開セミナーページ 内容確認とお申込みをいただけます
<http://www.php.co.jp/seminar/>



●PHP人材開発 社員教育に関する様々な情報をご覧ください
<http://hrd.php.co.jp/>



●PHP人材開発Twitter フォローをお待ちしております。
https://twitter.com/PHP_hrd

●PHP人材開発Facebook 「いいね!」をお願いします。
<https://www.facebook.com/HRD.support>

新入社員研修

社会人としての考え方と基本動作の習得



※セミナー風景を
ご覧いただけます

「なぜ働くのか」という問いに向き合いながら、社会人に求められる役割と、それを支える心構え、基本動作(仕事の進め方の基本、ビジネスマナー)を学んでいただけます。「知っている・わかっている」を「できる」状態にするまで基本の実践を繰り返すことで、学生から社会人への意識改革を図ります。

対象 18歳以上の新卒者

受講料 一般/45,000円+税 VA+会員/40,500円+税
(昼食・資料代含む)

※テキスト『[新版]仕事の基本とビジネスマナー』をご持参いただく場合は、
一般 42,000円+税/VA+会員 37,800円+税(昼食代含む)で
ご提供いたします。

期間 日帰り3日間 総学習時間 21.75時間

※ご参加人数により会場を変更する場合がございますので、お含みおきください。

COURSE CONCEPT

なぜ働くのか、どう働くのか

社会人としてのスタート時点で、働く目的(マインド)と働き方(知識・スキル)を理解しておくことは後々の成長に大きな影響を及ぼします。

特長

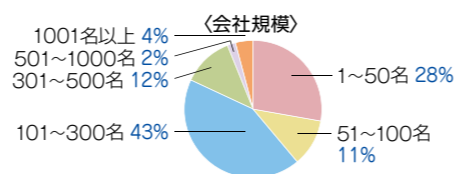
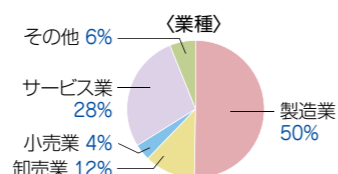
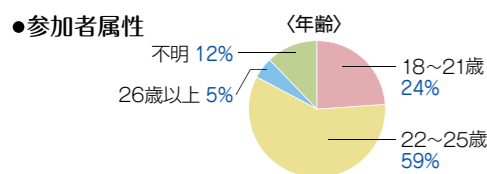
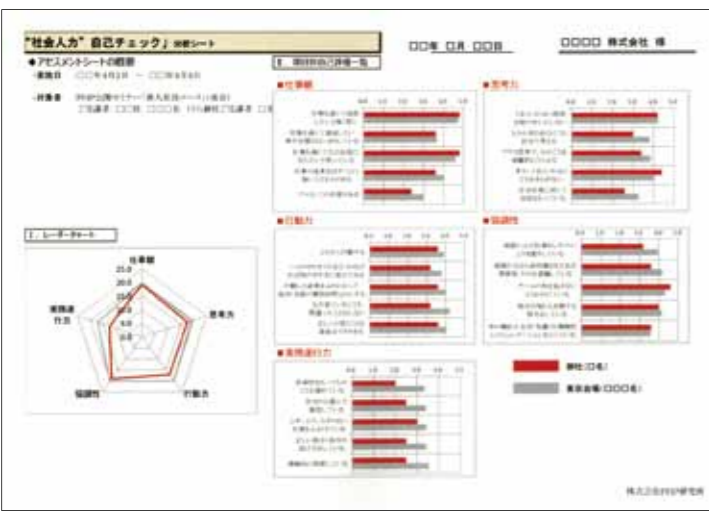
1 実践的なテキスト

『[新版]仕事の基本とビジネスマナー』(監修 PHP研究所)

社会人としての基本的な考え方とビジネスマナーを網羅したテキストです。公開セミナーだけでなく、書籍版や通信教育版も多くの企業・団体様でご活用をいただいております。

2 育成ポイントの見える化

簡易アセスメントによって、これから仕事をする上での自身の強み・弱みが見える化します。分析結果は、会社単位で集約して各社のご担当者様にご報告します。



新入社員研修 フォローアップコース

会社生活の振り返りと、仕事の基本の確立

入社1年目の後半は、「慣れ」と「新たな悩み・不安」が混在する複雑な時期でもあります。会社に入って最初の「節目」を迎える時期に、立ち止まって自身と向き合い、初心を思い返すことは、前向きな発想とエネルギーを引き出します。このコースでは、会社生活を振り返って現状のたな卸しを行うとともに、仕事の基本的な進め方を再確認し、若手ビジネスパーソンとしてのパワーアップを図っていただけます。

対象 新入社員

受講料 一般/45,000円+税 VA+会員/40,500円+税
(昼食・資料代含む)

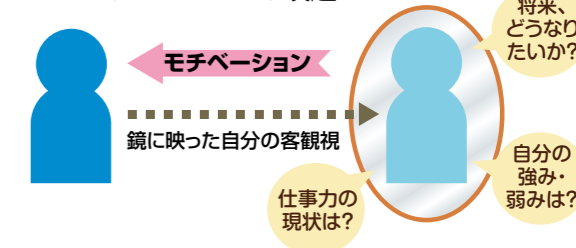
定員 18名/1班

期間 日帰り2日間 総学習時間 14.5時間

COURSE CONCEPT

自らの初心を確認し、やる気をあげる

- 1.自身の現状を客観視し、課題の整理を行う
- 2.仕事力の基本の強化
- 3.モチベーションの喚起



入社1年目後半ともなると、成功体験だけでなく、失敗・挫折体験も味わう時期です。大切なことは、節目で自己と向き合い、意味を見出して糧とすることです。仕事へのやりがいを高め、ご自身の成長に対する意欲を喚起するきっかけとしていただけます。

活用テキストのご紹介

『[新版]仕事の基本とビジネスマナー』ならびに『ステップアップ・テキスト』(監修 PHP研究所)

新入社員研修用テキスト『[新版]仕事の基本とビジネスマナー』を補完。入社からこれまでの自分をチェックシートやケースで振り返っていただけます。



●テキストのみ
A4シート/124ページ
『[新版]仕事の基本とビジネスマナー』に付属のバインダーに綴じることができます。

●ご活用企業様の声●

「新入社員研修」の内容と受講者の感想が良かったので「新入社員研修 フォローアップコース」にも参加させています。入社後のふり返りと仕事の進め方の再確認をしてもらいたいと思っています。
(製造業・社員数500名)

同じテキスト及び補完テキストを使った一貫性・連続性のある学習

新入社員研修と新入社員研修 フォローアップコースをセットで受講することで、一人ひとりの成長が促進されます。

新入社員研修

- ・簡易アセスメントによる自己の現状把握
- ・学んだことを職場で実践するための取り組み課題設定

新入社員研修 フォローアップコース

- ・取り組み課題の実践状況報告
- ・簡易アセスメントによる自己の成長点の確認

「新入社員研修」+「新入社員研修 フォローアップコース」基本受講料97,200円(8%税込)のところ

セット特別受講料 一般/87,480円 VA+会員/78,732円(昼食・資料代含む、8%税込)

Program

1日目 (昼食休憩: 45分)

- 9:30 ●開講
アイスブレイク/オリエンテーション/グループ内自己紹介
簡易アセスメント記入—自己の現状チェック
- 10:00 ●組織人としての心得
・学生と社会人との違い
・会社の役割について
- ビジネスマナー
・ビジネスマナーの基本心得
・言葉づかいと敬語
・応対訪問のマナー①(名刺交換、席次)

17:30 ●1日目終了

2日目 (昼食休憩: 45分)

- 9:30 前日の振り返り、スピーチ演習
- 10:00 ●ビジネスマナー(つづき)
・応対訪問のマナー②(ご案内、お茶出し、お見送り、訪問時のマナー等)
・電話のマナー(受け方、かけ方、取り次ぎ方、総合演習)
- 仕事の基本心得
・仕事の進め方の基本—PDCAサイクル、指示・命令の受け方、報告・連絡・相談の基本など

17:30 ●2日目終了

3日目 (昼食休憩: 45分)

- 9:30 前日の振り返り
- 10:00 ●ビジネスコミュニケーション力の向上
・ビジネス文書の基本(社内文書、社外文書、宛名書き、メール、SNS)
・良好なコミュニケーションのポイント
- 社会人の基本心得と素直な心
・社会人として求められる姿勢やあり方を考え合う(ビジネスパーソンの基本心得3ヶ条)
- 3日間の振り返りと職場実践課題
・決意表明

17:30 ●散会

研修後、ご活用企業様へお届けする資料

- ・受講アンケート
- ・担当講師からの全体所感

Program

1日目 会社生活の振り返りと、求められる役割の再確認 (昼食休憩: 45分)

- 9:30 ●開講
アイスブレイク/オリエンテーション/グループ内自己紹介
- 10:00 ●これまでの会社生活を振り返る
・事前課題に基づく意見交換
※4月の「新入社員研修」で設定した取り組み課題の実践状況を報告・共有します
・簡易アセスメント記入—自己の成長点の確認
- 仕事力の見直しと強化を図る
・仕事の進め方の基本
・ビジネスマナーの見直し
- 仕事の心と新入社員に期待されていることを考える
・討議「私たちに求められていること」
・自立心、素直さ、プロ意識

17:30 ●1日目終了

2日目 仕事の基本の確立 (昼食休憩: 45分)

- 9:30 ●より良好な人間関係を築くポイント
—働くことの本質の探究—
・討議と解説「職場の人間関係を良くする」
・実習と解説—コミュニケーションスキルの向上
- ビジネスパーソンとしての“伝える力”の強化
・スピーチ演習
- なりたい自分に向かう課題の設定
・一年後のありたい姿と、その実現のための課題
・決意発表と相互アドバイス

17:30 ●散会

研修後、ご活用企業様へお届けする資料

- ・受講アンケート
- ・担当講師からの全体所感



入社3年目推奨 若手社員研修 スキルアップコース

なりたい自分を目指した目標設定 旧名称：若手社員スキルアップコース

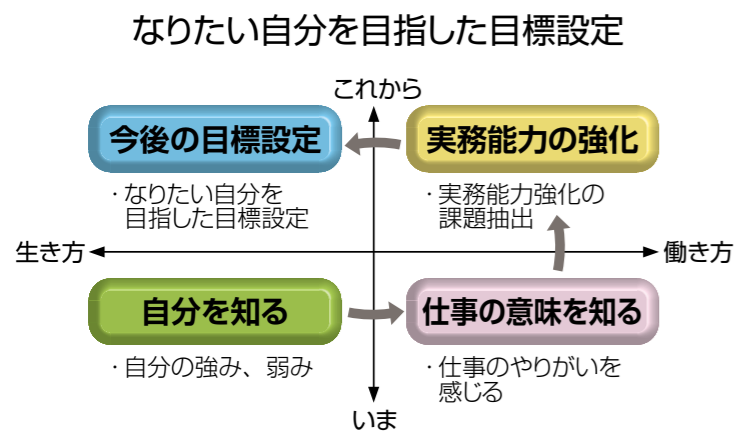
入社2～3年目は、実務の基本を愚直に繰り返し実力を蓄えることが肝要です。一方で、何のためにこの仕事をするのか、将来どんな自分になりたいかを考えることが、やる気と主体性の発揮につながり、人間的成長を促進する上で大切です。本コースでは、討議や演習を通じて「若手社員に求められる役割」の理解と、「仕事の進め方の基本」をおさえていただき、周囲に好影響を与える若手社員を育成します。

対象 入社2～3年程度の若手社員の方々
受講料 一般/45,000円+税 VA+会員/40,500円+税 (昼食・資料代含む)
定員 18名 **期間** 日帰り2日間 **総学習時間** 14.5時間

COURSE CONCEPT

なりたい自分を目指した目標設定

組織であれ、個人であれ、発展・成長のカギを握るのは明確なビジョンの有無です。若手社員の時期に自分と向きあい、自らの目標を設定することは、今後の成長を促すエンジンとなります。



●ご活用企業様の声●

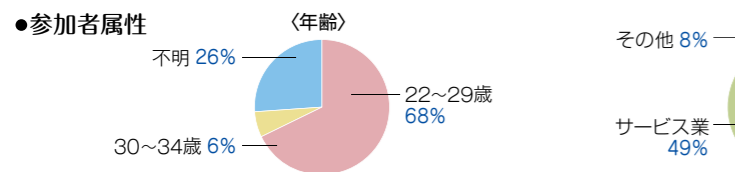
新入社員を迎えるにあたり、先輩になることへの気持ちの切り替えと仕事の見直しをしてもらいたく、2年目までの社員を派遣しています。(製造業・社員数約250名)

●講師メッセージ●



倉田きたみ PHPゼミナール・講師
 働くことの意味と目的をじっくり考える2日間にしていただきたいと思います。

〈担当講師陣〉旗持玲子・染屋光宏・的場正晃 他



Program

1日目 成果を生み出す仕事力の強化 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ● 開講
 アイスブレイク/オリエンテーション/グループ内自己紹介
- 相互交流演習「私たちが抱える仕事上の問題・課題」
 ・現状のたな卸し ・自分の強み、弱みの把握
 - 討議と解説「若手社員の役割」
 ・若手社員に求められること
 - 解説と演習「成果を生み出す仕事力」
 ・人を惹きつけるビジネスマナー
 ・PDCAをきっちり回す/正確な報連相で信頼獲得

17:30 ● 1日目終了

2日目 周囲を動かす巻き込み (昼食休憩：45分)

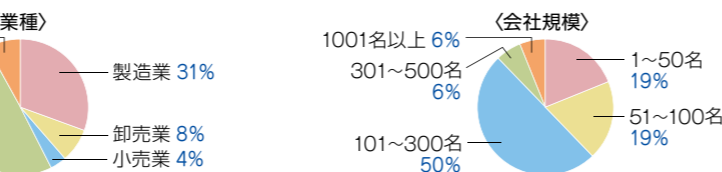
- 9:30 ● 演習と解説「教育ゲーム」
 ・チームワーク、コミュニケーションのポイント
 ・伝えづらいことを伝えるコミュニケーション
- 演習「スピーチ演習」
 ・人を動かす話し方の極意 ・仕事の意味の再確認
 - 解説と演習「さらなる自己成長のための課題設定」
 ・仕事のやりがいをいかに高めるか
 ・主体性とは何か
 ・学びの整理と今後の目標設定と発表

17:30 ● 散会

研修後、ご活用企業様へお届けする資料
 ・受講アンケート ・担当講師からの全体所感

●ご受講者様の声●

- ・若手社員に求められる役割というものを考えたことがなかったので、発見が多かった。(サービス業・男性)
- ・研修の中で皆さんに言っていただいた“強み”と“弱み”を活かしていきたい。(情報通信業・女性)



入社5年目推奨 中堅社員研修 意識革新コース

主体性を発揮するための3つの条件と5つの力 旧名称：中堅社員意識革新コース

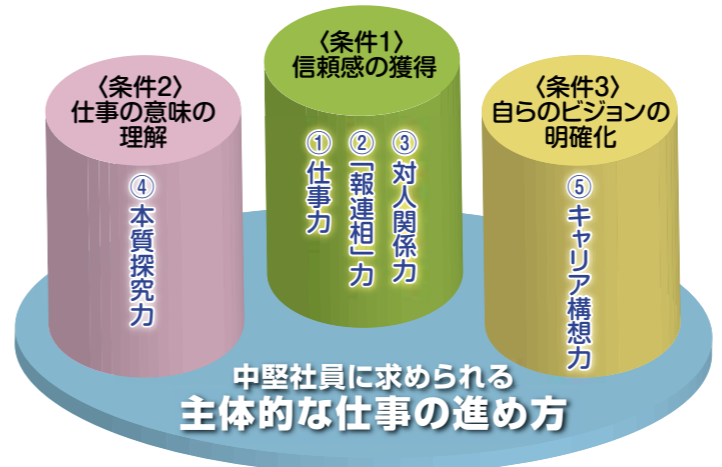
入社5年前後の中堅社員には、指示通りに動く「受身の働き方」から、自らの意志で動く「主体的な働き方」へと、意識と行動の革新が求められます。本コースでは、リーダー予備軍としての中堅社員が主体性を発揮するためのあり方を「3つの条件」と「5つの力」という観点から整理し、今後の自己革新につなげていきます。

対象 入社5年程度の役付前社員の方々
受講料 一般/55,000円+税 VA+会員/49,500円+税 (昼食・資料代含む)
定員 18名 **期間** 日帰り2日間 **総学習時間** 14.5時間

COURSE CONCEPT

主体性を発揮するための3つの条件と5つの力

日々の仕事を「与えられたもの」と受け止めるのではなく、その仕事を「自分が経営している」と受け止めることでやりがい生まれ、仕事の成果も変わってきます。このような主体的な仕事の進め方こそが、リーダー予備軍としての中堅社員に求められるスタンスなのです。



●ご活用企業様の声●

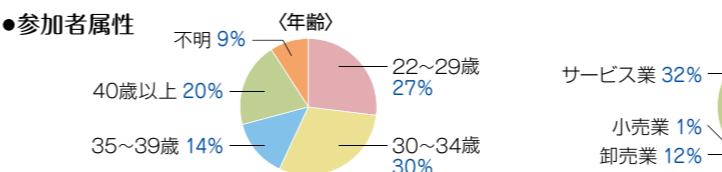
中堅社員としての仕事の進め方の確認と異業種交流を通して、広い視野や視点を身につけてもらいたいと思っています。(製造業・社員数300名)

●講師メッセージ●



染屋光宏 PHPゼミナール・講師
 主体的に行動することの重要性を、体験を通じて理解していただきます。

〈担当講師陣〉旗持玲子・的場正晃 他



Program

事前課題 ※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。

自己アセスメントシートの記入

1日目 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ● 開講
 アイスブレイク/オリエンテーション/グループ内自己紹介
- 10:00 ● 中堅社員に期待されていること
 -リーダー予備軍としての自覚と行動-
 ・グループワーク「現在抱える問題・課題のたな卸しと共有」
 ・主体的な仕事の進め方「3つの条件」と「5つの力」-
- 13:00 ● 信頼感を高める仕事術
 -ビジネス実務能力の見直しと強化-
 ・仕事の進め方の現状チェック
 ①仕事力(業務管理、改善、論理的思考など)
 ②「報連相」力
 ③対人関係力
 ・体感学習「ストロークタワー」 など

17:30 ● 1日目終了

2日目 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ● やる気をもてる、仕事の「意味」の理解
 -働くことの本質の探究-
 ④本質探究力-仕事のやりがいとは
 ・ペアワーク「あなたの仕事はどんな意味をもっていますか」
- 13:00 ● 主体性を高める、自らのビジョンの明確化
 -「今、ここ」を大切にしたいキャリア開発-
 ⑤キャリア構想力
 ・発表と相互アドバイス「私の革新テーマ」
- 2日間のまとめと決意表明

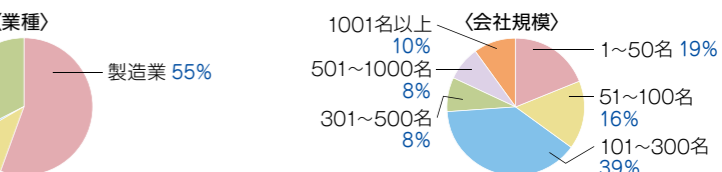
17:30 ● 散会

事後課題

研修で設定した課題の職場実践
 課題図書「人生と仕事について知っておいてほしいこと」の読了



研修後、ご活用企業様へお届けする資料
 ・受講アンケート ・担当講師からの全体所感



1day セミナー 女性リーダー研修 キャリア マネジメントコース

今までのキャリアを見つめながら、これからのキャリア形成に必要なリーダーシップという意識を確認し、自分の強みを発揮した自分ながらのリーダーシップスタイルを考え、それを実践するために何ができるかを見つけてみます。

- 対象** ・職場の女性リーダー（主に係長・主任クラス）および候補者
・将来の管理職を目指して、さらなる活躍が期待されている方
- 受講料** 一般／30,000円+税 VA+会員／27,000円+税（昼食・資料代含む）
- 定員** 20名 **期間** 日帰り1日コース **総学習時間** 7.25時間

COURSE CONCEPT

1. 視野の拡大

異業種交流を通じて、不安や悩みの共有、課題解決に向けた情報交換が図られます。

2. 自分の強みと可能性への気づき

女性リーダーとしてリーダーシップを発揮し、成果をつくるための課題が明らかになります。

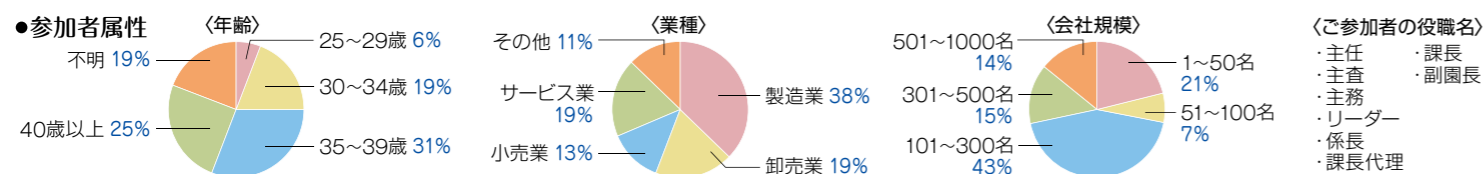
3. 主体者意識の涵養

オーナーシップの考え方に立ち、主体的に仕事に取り組むスタンスが育まれます。

女性活躍推進の経営効果

- ①女性の感性を活かした新規商品・サービスの開発
- ②女性の視点を活かした業務改善
- ③「女性が活躍できる会社」という評価による優秀な人材の確保
- ④モチベーション向上等の職場の活性化

参考：『平成23年度企業におけるダイバーシティ推進の経営効果等に関する調査研究』（経済産業省委託事業）



Program

事前課題 ※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。

「現状分析」「自分の強み・弱み」シートの記入

9:30 ●はじめに (昼食休憩：45分)

講師自己紹介・研修のねらい・目的
アイスブレイク

10:00 ●女性が働き続けるということ

- ・今までのキャリアと人生時間を考える
- ・女性のキャリア継続とキャリアの迷宮を考える(自分の強みや特徴を活かしての今後を考える)
- ・キャリア形成に必要な人的ネットワークを考える

13:00 ●リーダーシップを発揮する

- 【事例研究】働く女性の事例を知る
- ・リーダーシップとは……リーダーとは
 - ・周りのリーダーを研究する(男性リーダーなど周りのリーダーの特徴を洗い出す)
 - ・自分はどうかあるか……そのために必要な考え方(DVDを見ながら、自分のあり方を考える)
 - ・自分が出来ること・変えられること

●質疑応答、まとめ

17:30 ●散会



●ご受講者様の声●

- ・いろいろなキャリアの事例を学び共有しながら、自分がどうなりたいのかを考える良い機会となった。(卸売業)
- ・今までの「女性はこう頑張れ」的なものと違い、振り返りの中の気づきがあり良かった。(卸売業)

●講師メッセージ●



杉本美晴 PHPゼミナール・講師
異業種交流を通じて視野を広めつつ、自身の可能性に気づいていただけます。

係長研修 行動革新コース

人の心に火をつける「熱意」のリーダーシップ

旧名称：係長職行動革新コース

直接的な付加価値を生み出す“現場”を預かるリーダーとしての係長職への期待はますます大きくなっています。現場のパワー(=現場力)を高めるためには、係長職自らが、強い熱意をもって、率先垂範して課題達成に取り組むことが重要です。本コースでは、係長職に求められる役割と機能を正しく認識した上で、強い熱意をもったリーダーになるための行動革新課題を明らかにしていただきます。

- 対象** 係長職の方々 (数名のチームを率いるリーダーとして率先垂範して行動し、チームとしての成果を最大化する役割を担うの方々)
- 受講料** 一般／60,000円+税 VA+会員／54,000円+税 (昼食・資料代含む)
- 定員** 18名 **期間** 日帰り2日間 **総学習時間** 14.5時間

COURSE CONCEPT

人の心に火をつける「熱意」のリーダーシップ

「自らに最高の熱意があれば、人はついてくる。リーダーは知恵や才能のないことを恐れるよりも、熱意なきことをもっとも恐れなければならない」(松下幸之助)



係長職に求められる役割・機能

●ご活用企業様の声●

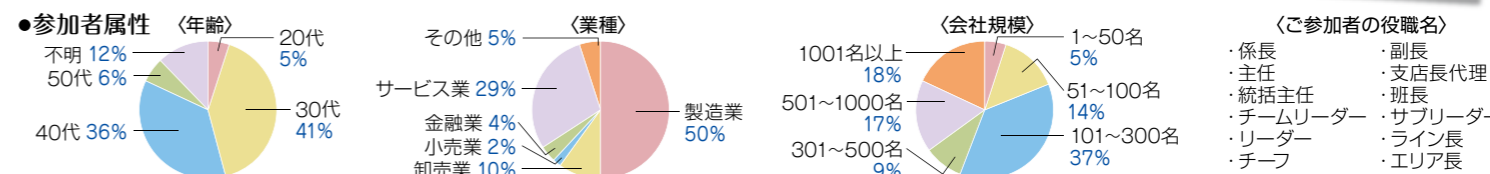
現場でマネジメントやリーダーシップを発揮することが必須になる初級管理者に、その知識や心構えを確実に学んでもらっています。(サービス業・社員数250名)

●講師メッセージ●



的場正晃 株式会社PHP研究所 研修企画部長
係長職としての「あり方」(Being)と「なすべきこと」(Doing)の両面から自己革新を図っていただけます。

〈担当講師陣〉潮田、滋彦・北川智章 他



Program

事前課題 ※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。

自己アセスメントシートの記入

1日目 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ●開講
アイスブレイク/オリエンテーション/グループ内自己紹介
- 10:00 ●より良い仕事をするために大切なこと
- 係長職に求められる役割とあるべき姿 -
・係長職に何が求められているか
・「現場」と「現場力」について
- 13:00 ●成果を上げるために大切なこと
- できる初級管理職の仕事術 -
・自身のマネジメント力自己チェック
・実習と解説「仕事」のマネジメント
①目標伝達 ②進捗管理 ③問題解決
・体感学習-イニシアティブ・ゲーム

17:30 ●1日目終了

2日目 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ●「人を育てる人」になるために大切なこと
- 一部下と共に育つための、今後の取り組み -
・体感学習-コミュニケーション実習
・コミュニケーション自己チェック
・実習と解説「人」のマネジメント
①円滑なコミュニケーション
②適切な部下指導
- 13:00 ●自分の仕事を好きになるために大切なこと
- 仕事に対する熱意をいかにして高めるか -
・自己理解チェック
・解説「自己」のマネジメント
①誰にも負けない熱意をもつ
②自主責任意識を高める
③思いやりを忘れない

●2日間のまとめと決意表明

17:30 ●散会

事後課題

研修で設定した課題の職場実践
課題図書「リーダーになる人に知っておいてほしいこと」の読了



研修後、ご活用企業様へお届けする資料

・受講アンケート ・担当講師からの全体所感



課長研修 マネジメント革新コース



「衆知」を集めた強いチームづくり

旧名称：課長職 マネジメント革新コース ※セミナー風景をご覧ください

課長職は、トップ方針の具現化、組織運営のビジョン設定、業績向上、新しい仕事の創造、変革推進など、実に多岐にわたる責務を負っています。これらすべてを自分だけで担いきるのではなく、人とチームの力を引き出して成果を上げていくことが、課長職に求められるマネジメント革新といえます。本コースでは、衆知を集めた強いチームづくりのための考え方やスキルを体系的に学んでいただきます。

対象 課長職の方々 (一つのまとまった組織を運営し、組織としての成果を最大化することが求められているの方々)

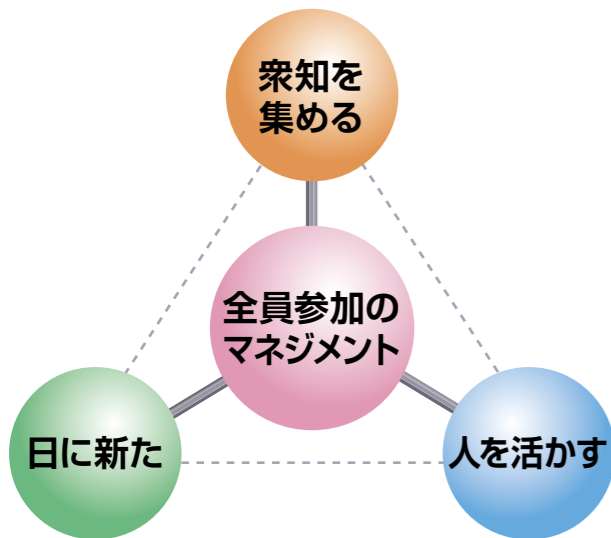
受講料 一般/60,000円+税 VA+会員/54,000円+税 (昼食・資料代含む)

定員 18名 **期間** 日帰り2日間 **総学習時間** 14.5時間

COURSE CONCEPT

「衆知」を集めた強いチームづくり

一人の知恵には限界がある。また、人は自分の意見が受容されたとき、やる気が高まるもの。したがって、メンバーの衆知を集めることは、イノベーションの発生や、燃える集団づくりに直結いたします。



●ご活用企業様の声●

課長としての役割や求められる要件を新任課長に認識してもらうため、昇格時に派遣しています。

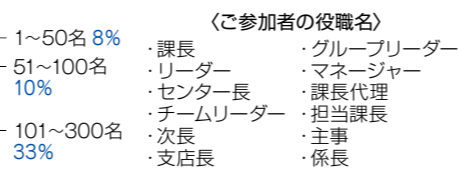
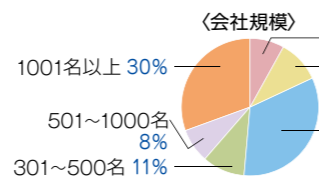
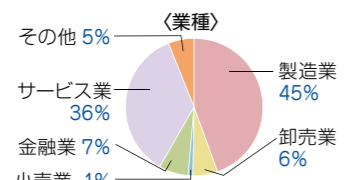
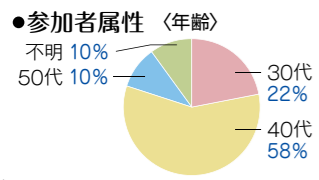
(IT関連・社員数200名)

●講師メッセージ●



芦刈法明 株式会社PHP研究所 主幹講師
講義中心の進め方ではなく、グループ討議や演習を通じて、ご受講者様自らが「気づき」、「発見」することを大切にしています。

(担当講師陣) 潮田、滋彦・田中久男・辻 騎志 他



Program

事前課題 ※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。

自己アセスメントシートの記入

1日目 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ●開講
アイスブレイク/オリエンテーション/グループ内自己紹介
- 10:00 ●課長職に求められる役割を果たすために
・課長職に求められる役割と能力
・マネジメントの革新
- 13:00 ●衆知を集めた強いチームづくりのために
—知恵と意思の結集による全員経営の実践—
・衆知を集めた強いチームづくり5つのポイント
①方向性を示す ②要望する ③引き出す
④自分の考えをもつ ⑤信頼関係をつくる

17:30 ●1日目終了

2日目 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ●個々の力を引き出すために
—肯定的な人間観に基づく人材育成—
・部下指導の基本
・実習と解説—部下のやる気を引き出すコーチング
・討議と解説「課長職がもつべき人間観」
- 13:00 ●日に新たであり続けるために
—マネジメント革新は自己革新から—
・組織の変革はリーダーの自己革新から
・革新の心得十カ条
・リーダーシップを磨く4つの視点
- 2日間のまとめと決意表明

17:30 ●散会

事後課題

研修で設定した課題の職場実践
課題図書「指導者の条件」の読了



研修後、ご活用企業様へお届けする資料

・受講アンケート ・担当講師からの全体所感

課長研修 [アドバンス編] イノベーション・リーダーシップコース

市場環境の変化に合わせてイノベーションを実行するためには、成功するまでやり抜く熱意と覚悟がリーダーには求められるのです。本コースでは、まず自社(自部門)の現状認識を行い、イノベーションをやり抜く上でどこに課題があるかを明確にしてアクションプランを設計していただきます。明日から、どんな行動を起こせばいいかが明確になる、具体的で実践的な内容です。

対象 変革推進者としての役割を期待されている組織責任者 (原則として「課長研修 マネジメント革新コース」ご受講済みの方)

受講料 一般/70,000円+税 VA+会員/63,000円+税 (昼食・資料代含む)

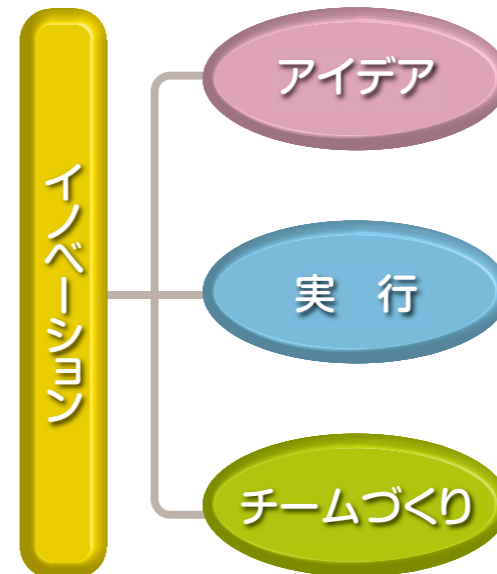
定員 18名 **期間** 日帰り2日間 **総学習時間** 14.5時間

COURSE CONCEPT

■イノベーションの実践のために必要なこと

常により良い価値を
社会に提供するために、
なすべきことを素直な心で考え、
衆知を集めながらやり抜くこと

イノベーションを起こすためには、「アイデアの創出」と「実行」、「イノベティブなチームづくり」の3つのステージが必要であり、どれが欠けても成果をあげることはできません。



●講師メッセージ●



張 琴 PHPセミナー・講師
イノベーションに必要な知識・スキルだけでなく、リーダーに求められる使命感についても考えていただきます。

(担当講師陣) 北川智章 他

Program

1日目 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ●イノベーションの本質を理解する
・イノベーションの定義と必要性
・イノベーション=アイデア+実行+チームづくり
- イノベーションのアイデアを生み出す
—革新の方向性を感じ取るために、どう発想するか—
・危機意識の喚起
・大きな目標の設定
・白紙に戻して考える—事例研究

17:30 ●1日目終了

2日目 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ●イノベーションを実行する
—革新を阻む壁をどう乗り越えるか—
・“できる”と思うこと—事例研究
・やり抜く勇気をもつ
- イノベティブなチームをつくる
—日に新たに変わり続けるチームをどうつくるか—
・強いチームづくりのポイント
・衆知を集める
・チーム全体で経験を振り返る

17:30 ●散会

松下幸之助「革新の心得十カ条」

- | | |
|-----|-------------|
| 第一条 | 危機を認識する |
| 第二条 | 困難は革新の端緒 |
| 第三条 | 大きな目標を掲げる |
| 第四条 | 白紙に戻して考える |
| 第五条 | やり方は無限にある |
| 第六条 | 最善の上にも最善がある |
| 第七条 | できないことはできない |
| 第八条 | やり抜く勇気をもつ |
| 第九条 | 衆知を集める |
| 第十条 | 徹底した反省を行う |

部長研修 部長力強化コース

部門経営を推進する3つの力

旧名称：「部長力」強化コース

これからの部長職は「部門管理者」から「部門経営者」へと、意識と行動を革新する必要があります。その革新を支える力こそが『部長力』であり、強い部長を目指すならば必ず修得しておくべき力といえるものです。本コースでは、『部長力』を3つの観点から分析し、それをいかに自分のものにしていくか、その課題を明らかにしていただきます。

対象 部長職の方々（部長、所長、グループマネージャーなど）
受講料 一般／70,000円+税 VA+会員／63,000円+税（昼食・懇親会費用・資料代含む）
定員 18名 **期間** 日帰り2日間 **総学習時間** 14.5時間

COURSE CONCEPT

部門経営を推進する3つの力

部門経営の推進に必要な3つの力を総称して『部長力』と名づけました。

部長力：部門経営を推進する力

① 部門経営を実現する『マネジメント力』

② 部門経営を強化する『変革のリーダーシップ』

③ 部門経営を支える『人間力』

●ご活用企業様の声●

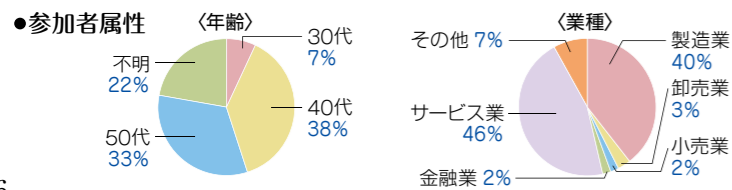
経営的なものの見方や、部下から信頼される人間的な魅力を持った人材になってほしいと考え採用しています。
 （サービス業・社員数330名）

●講師メッセージ●



宮田博美 PHPゼミナール・講師
 管理と経営はまったく次元が異なる概念です。経営意識とはどういうことか、部長職のみならずとことん議論してまいります。

〈担当講師陣〉星 雄一・松村 二郎



Program

事前課題 ※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。

自己アセスメントシートの記入

1日目 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ●開講
アイスブレイク/オリエンテーション/グループ内自己紹介
- 10:00 ●部長職のあなたに求められていること
- 部門経営職の果たすべき責任・役割 -
- 部長職の立場と主な仕事
- 部長職が果たすべき役割と機能
- 部門経営を支えるもの
- 13:00 ●部門経営を実現する『マネジメント力』
- 人と組織の力を引き出す考え方と手法 -
- マネジメントとは
- 実習 - 自部門のミッション・ビジョンの発表
- 人材育成とコミュニケーション
- 17:45 ●懇親会
- 19:45 ●1日目終了

2日目 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ●部門経営を強化する『変革のリーダーシップ』
- 人と組織を動かす巻き込み力の源泉 -
- 変革をやり抜く5つのステップ
- リーダーシップの源泉/DVD事例
- 変革のリーダーシップ十カ条
- 13:00 ●部門経営を支える『人間力』
- 人と組織を惹きつける人徳と熱意 -
- 自身の『人間力』チェック
- 『人間力』の構成要素は、『人徳』と『熱意』
- リーダーの条件/DVD事例
- 2日間のまとめと決意表明
- 17:30 ●散会

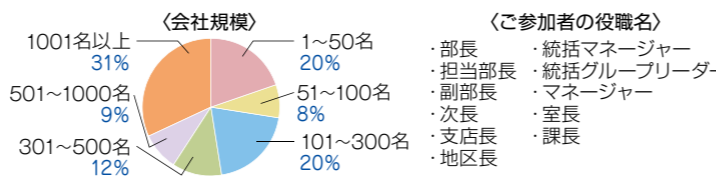
事後課題

研修で設定した課題の職場実践
 課題図書『決断の経営』の読了



研修後、ご活用企業様へお届けする資料

・受講アンケート ・担当講師からの全体所感



部長研修 [アドバンス編] 人間力強化コース

部門経営者である部長職には、『マネジメント力』『変革のリーダーシップ』『人間力』という3つの力の発揮が求められます。本コースは、その中でも『マネジメント力』と『変革のリーダーシップ』を支える土台ともいえる『人間力』をより強化することによって、部門経営者としての資質をさらに磨き高めていただきます。

対象 部長職の方々（原則として「部長研修 部長力強化コース」ご受講済みの方）
受講料 一般／80,000円+税 VA+会員／72,000円+税（昼食・懇親会費用・資料代含む）
定員 15名 **期間** 日帰り2日間 **総学習時間** 15.5時間

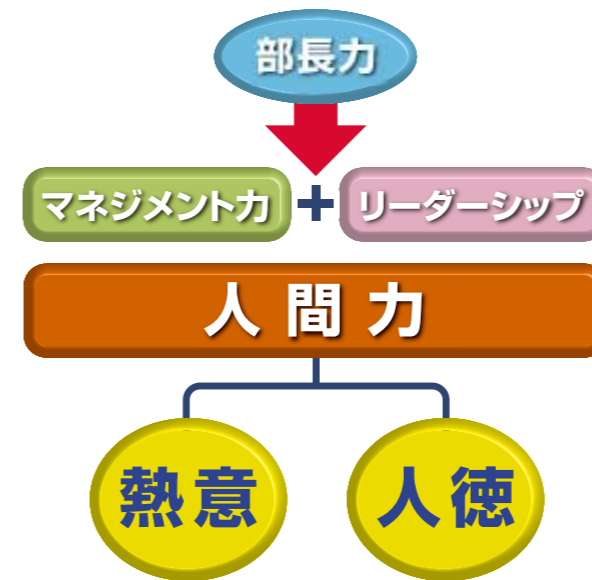
COURSE CONCEPT

■本研修における人間力の定義

人や組織を惹きつけ、動かす、
 対人影響力や行動力、発想力の総称

部門経営の源となる人間力の本質を探る

人間力を構成する「人徳」と「熱意」をさらに高めるために必要な資質や特性、備えるべき考え方について、自己研究やグループ討議をしつつ、部門経営者としてのあるべき姿に気づく貴重な「場」を提供します。



〈今なぜ「人間力」が求められるのか〉

人間力の定義はさまざまですが、PHPでは、人や組織を自律的に動かす力と位置づけています。強制力でもって動かすのではなく、主体的に動いてくれる、そんな状態を生み出す力というイメージです。こういう力を持ったリーダーは、人をやる気にさせ組織を強くすることができます。今の日本企業にはこうした人間力あふれるリーダーが求められているのです。

Program

1日目 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ●開講
アイスブレイク/オリエンテーション
- 10:00 ●部門経営を支える『人間力』
- 部門経営者の役割と必要な能力
- 『人間力』の定義と構成要素
- 13:00 ●人間力強化Ⅰ
【部門に成果をもたらす「熱意」を高めるために】
- 「熱意」とは
- 〈自己研究・グループ研究〉
- 部下から熱意あるリーダーと評価されるために
- 現状の振り返り（「行動」「能力」「信念、価値観、あり方」）& 今後実践したいこと
- リーダーに求める人間力/DVD事例
- 15:00 〈講義・意見交換〉
- 熱意あるリーダーと認知されるには
- 熱意あるリーダーに特有な「行動特性」「あり方、価値観」
- 18:30 ●懇親会
- 20:30 ●1日目終了

2日目 (昼食休憩：45分)

- 9:30 ●人間力強化Ⅱ
【人を動かし成果を出す「人徳」を高めるために】
- 「人徳」とは
- 〈自己研究・グループ討議〉
- 部下から人徳あるリーダーと認知されるために
- 現状の振り返り「行動」「能力」「信念、価値観、あり方」& 今後実践したいこと
- 人徳あるリーダーとは/DVD事例
- 13:00 〈講義・意見交換〉
- 人徳あるリーダーと認知されるには
- 人徳あるリーダーに特有な「行動特性」「あり方、価値観」
- 松下幸之助の「自然観」「宇宙観」「人間観」
- 組織運営や人材マネジメントに関する諸理論
- 人間力強化Ⅲ
【「素直な心」と人間力】
- 「素直な心」とは/DVD事例
- 2日間のまとめと決意表明
- 17:30 ●散会

事後課題

研修で設定した課題の職場実践
 課題図書『人間を考える』の読了



研修後、ご活用企業様へお届けする資料

・受講アンケート ・担当講師からの全体所感

●講師メッセージ●



芦刈法明 株式会社PHP研究所 主幹講師
 自分自身とじっくり向き合い、人間力を高める上での自身の課題を発見していただきます。
 〈担当講師陣〉宮田博美 他

PHP 経営道コース

企業の存続発展を導く「経営者のあり方」の探求

※松下幸之助の経営者としての考え方を試聴いただけます (肉声)



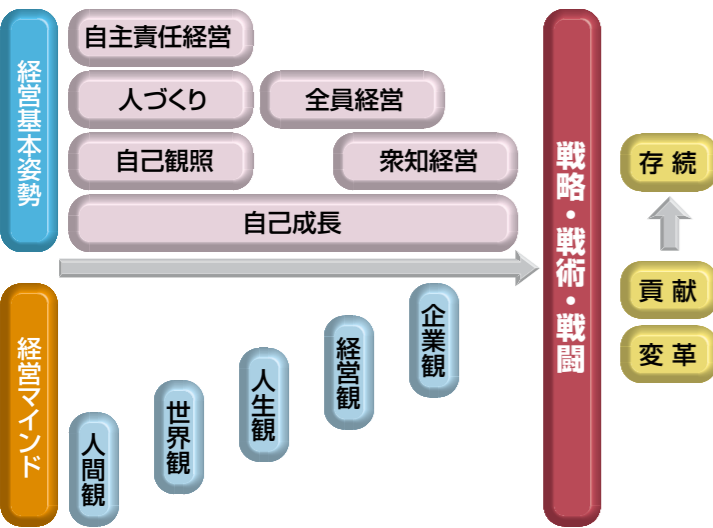
企業を存続発展させるには、効果的な組織運営や戦略、戦術、的確機敏な意思決定などが求められることは言うまでもありません。しかし、それ以上に大切なことは、経営者自身が明確な哲学と確固たる使命感をもって経営のかじ取りを行うということです。本コースでは、松下幸之助はじめ、多くの名経営者の発想の原点をたどりつつ、「経営者のもの見方・考え方」「経営の基本姿勢」「人づくりと自己観照」という3つの観点から、「経営者のあるべき姿」を学んでいただきます。

対象 経営者、後継者、経営補佐の方々
受講料 一般／80,000円+税 VA+会員／72,000円+税 (昼食・懇親会費用・資料代含む)
定員 18名 **期間** 日帰り2日間 **総学習時間** 15.5時間

COURSE CONCEPT

経営の基本と原理原則を学ぶ

「経営力」の格差が業績の格差となる今日、経営者や幹部が経営の目的や本質をしっかりと認識し、正しい行動をとることが求められています。松下幸之助の長年にわたる経営実践から、ノウハウやテクニックではない「成功の要諦」とも言うべきものを学んでいただきます。

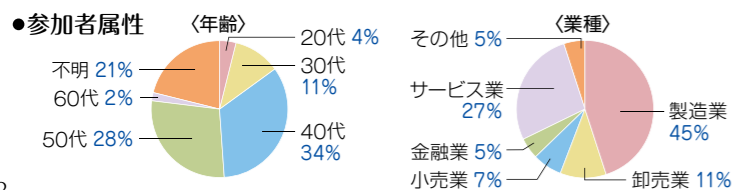


●ご受講者様の声●

- ・あやふやだった目的や理念についての考えが、講師の話やグループディスカッションにより、深く確かなものになった。(介護保険業・女性)
- ・経営理念を共有化し、伝承していく必要性を強く認識した。(サービス業・男性)

●講師メッセージ●

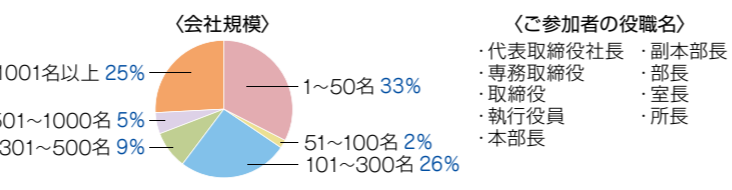
松村二郎 PHPゼミナール・講師
 経営力は、経営者の質によって大きく左右されます。すぐれた経営者になるために、人間としてどうあるべきか、本質的なテーマに向き合ってください2日間です。
 (担当講師陣) 芦刈法明



Program	
事前課題	※開催決定後、担当窓口の方に事前課題をお届けします。
	①『実践経営哲学』『経営資料集』(非売品)の読了 ②「自社の経営理念」「私の考える『企業観』(経営観)〈人生観〉〈世界観〉〈人間観〉」についての確認と考察
1日目	経営者のもの見方考え方 (昼食休憩：45分)
9:30	●解説と討議「経営の目的とは」 ・経営理念の重要性 ・企業存続の条件 ●解説と討議 ー経営マインドー「経営者を支える五つの『観』」 社内外の多くの人々の共感と支持をもたらし、経営者としての信念を貫き通す根底になるものを考えます ①企業観 ②経営観 ③人生観 ④世界観 ⑤人間観 ●特別講義「私の経営理念とその実践」
18:30	●懇親会
20:00	●1日目終了
2日目	経営の基本姿勢 (昼食休憩：45分)
9:30	●解説と討議 ー経営姿勢ー「経営の力を生む三つの原則」 使命感をもって社会に貢献し、企業を存続させるために必要な経営の原理原則を学びます ①自主責任経営 ②共存共栄の経営 ③衆知を集めた全員経営 ●解説と討議「人づくりと自己観照」 ・人づくりの心得九カ条 ・素直の経営十カ条 ●意見交換「今後に期すること」
17:30	●散会

— 学びの一例 —
「経営観」

- ・使命感を持っているか
- ・必ず成功すると考えているか
- ・赤字は罪悪
- ・好況よし、不況さらによし
- ・経営は生きた総合芸術



正しい経営理念である」

経営熟

「事業経営においては、たとえば技術力も大事、販売力も大事、資金力も大事、また人も大事といったように大切なものは個々にはいろいろあるが、一番根本になるのは、

「志」が事業を伸ばす！
 経営者・後継者限定、
 本格派の研修講座

真々庵を散策する松下幸之助

松下幸之助の経営理念・哲学を学ぶ、経営者・後継経営者のための研修セミナー。
 PHP研究所が長年の研究を基にご提供する充実の10カ月プログラムです。

松下幸之助の経営哲学を体系的・網羅的に学べる唯一の長期講座
 六十年有余にわたり研究を重ねた“松下幸之助の経営哲学の真髄”を、経営者の皆様にわかりやすくお伝えするためのセミナー形式の講座です。一方的な講義形式ではなく、受講者参加型で主体的に学んでいただけます。さらに、著名な経営者による特別講話や松下幸之助が折々に思索をめぐらせた「真々庵」の見学、松下幸之助のもの見方・考え方を視聴覚媒体を通じて体感できる「松下資料館」での講義なども取り入れた奥行のあるプログラムによって学びを深めていただけます。

テクニックやスキルではない、経営者としてのあり方を学ぶ
 本講座は、時代や環境の移り変わりの中で生まれる新しいマネジメント手法を学ぶことを目的としたものではありません。経営者の「志」をキーワードとして、松下幸之助が最も大切にされた“経営理念の確立と浸透・共感”を実現すべく、その基となる自然・宇宙観や人間観等を学び、より本質的な“経営者としての器量”を養い高めていただく講座です。

**「経営の学びと実践、検証のサイクルを回す」
 充実した10カ月**
 10カ月の在籍期間中に1泊2日のセミナーを全6回、隔月で開催。学びと実践、検証を繰り返しながら成果を高めていただけます。また、1クラスは最大でも15名の少人数制で、受講者間の討議・交流による相互啓発など受講者お一人おひとりに充実した環境を提供いたします。

受講要領

- **対象**：経営者ご本人・後継経営者(経営幹部)
- **受講料**：900,000円+税
 ※全6回のセミナーに継続して出席いただける方(代理出席不可)。
 ※ご受講にあたって弊社からお願する受講規定に同意いただける方。
 ※経営コンサルタント、研修講師など同業の方の受講はご遠慮いただいております。
 ※その他、諸般の条件によりお受けできない場合もございます。
- **定員**：15名
- **期間**：10カ月 1開催あたり1泊2日、全6回(隔月開催)
- **会場**：株式会社PHP研究所 京都本部

★ホームページでも詳しくご案内

